



2014.12.24

節分って楽しい！ 節分の風習を今風にアレンジ 『節分いわしせんべい』を期間限定発売。



三河屋製菓株式会社（大阪市）は、『節分いわしせんべい』を2015年1月7日（水）から期間限定で発売いたします。

節分時期の恒例となった「節分いわしせんべい」は2011年の節分に初登場し、斬新なアイデアと奇抜なパッケージデザインが話題となり注目の商品となりました。豆まきでもなく、恵方巻きでもない、節分いわしの風習をお菓子で商品化しました。毎年、商品に関する問い合わせを多く頂くなど節分には欠かせない商品になっています。

■ここが狙い目

最近では、近所迷惑になると言う理由から豆まきは控え、その一方で恵方巻きは食べるという傾向にあるそうです。それに伴い、玄関先にいわしの頭と柊を飾ったりモクモクと煙が上がるいわしを焼いたりするという節分いわしの風習も難しくなっているのかもしれませんが。そこで、匂いも煙もでない「節分いわしせんべい」を飾り的感覚で（厄除けとして）玄関に置いたり、テレビの上に置いたりすることをアピールすれば現代版節分いわしの風習として定着し、より一層節分商戦が活発化していくと考えられます。

■商品特徴

『節分いわしせんべい』は節分にいわしを食べたり厄除けに飾ったりする風習を取り入れて商品化しました。

- ①パッケージデザインは、いわし（魚）の形状を表現できるよう工夫し、「鬼」や「柊」など節分をイメージする素材をデザインに取り入れて節分らしさを強調しています。
- ②店頭効果を考えて段ボールケースを「魚のトロ箱風」に仕上げ、陳列をした際のお客様への訴求を狙います。
- ③中身のせんべいにはいわしを練り込み、黒ごまとしょうゆだれで味付けをした香ばしい味わいです。

■「節分いわし」の風習について

西日本を中心に広まった節分にいわしを食べる風習は、いわしの頭を柊の枝にさし、戸口に刺す鬼避けの風習からきていると言われています。いわしを焼くときの独特のくさい匂いと、柊の先が尖り、焚くとぱちぱちと大きな音がすることなどが鬼の嫌がる弱点として考えられていたようです。こうした厄払いの風習が春を迎える行事として定着し、また、寒い時期のいわしは脂が乗っていて栄養価も高いので厄除けだけでなく冬場の健康づくりにも役立つと言われています。



2014.12.24

■商品規格など

- ・商品名：節分いわしせんべい
- ・内容量：40g
- ・荷姿：12個入り
- ・希望小売価格：158円（税別）

■発売予定日など

- ・発売日：2015年01月07日（発売日は工場出荷開始日を指します）
- ・発売地区：全国（一部取扱いのない地域もあります） ※販売は節分の期間限定になります。

■ラジオCM

「節分いわしせんべい」のラジオCMを提供番組内で放送します。

◎関東圏（放送日：1月6日、8日、13日、15日、20日、22日、27日、29日、2月3日）

- ・放送局：ニッポン放送
- ・番組名：高田文夫のラジオビバリー昼ズ
- ・提供コーナー：口のへらないやつ
- ・提供時間：11時35分頃～ ※番組の放送時間は、11：30～13：00です。

◎関西圏（放送日：1月5日、12日、19日、26日、2月2日）

- ・放送局：ABCラジオ
- ・番組名：上沼恵美子の心晴天
- ・提供コーナー：おしゃべり玉手箱
- ・提供時間：13時20分頃～ ※番組の放送時間は、12：00～14：54です。

注）情報はリリース配信時の内容を掲載しております。その後変更される場合もありますのでご了承ください。



■箱の上部をカットした状態



■箱陳列イメージ